**第４７回　山梨県中学校新人バスケットボ－ル大会本戦トーナメント要綱**

１　主　　催　　　山梨県教育委員会

　　　　　　　　　山梨県小中学校体育連盟

　　　　　　　　　（一社）山梨県バスケットボ－ル協会

２　主　　管　　　山梨県小中学校体育連盟バスケットボ－ル専門部

３　期　　日　　　令和６年１０月２７日(日) ･ １１月２日(土) ･ ３日(日)

･予備日１１月４日(月)

　※ただし、支部大会または、支部代表決定戦は新人大会打合せ会議の会期ま

でに、各支部の実態に応じて、開催する。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ４　会　　場 | １日目(10/27） | 男子 | 韮崎西中学校体育館  石和中学校体育館 | Ｅ・Ｆコート  Ｋ・Ｌコート |
| 女子 | 北杜市須玉体育館  忍野中学校体育館 | Ｉ・Ｊコート  Ｃ・Ｄコート |
| ２日目(11/２） | 男子 | 韮崎西中学校体育館  甲斐市双葉体育館 | Ｅ・Ｆコート  Ｇ・Ｈコート |
| 女子 | 鐘山スポーツセンター  北杜市須玉体育館 | Ａ・Ｂコート  Ｉ・Ｊコート |
| ３日目（11/３） | 男子  女子 | 鐘山スポーツセンター  忍野中学校体育館 | Ａ・Ｂコート  Ｃ・Ｄコート |

※ただし、支部大会または、支部代表決定戦は各支部の実態に応じて、各会場

で実施する。

４　出場資格　　　・各支部の予選を経て代表権を得たチ－ムとし，学校長の承認を得た

　　　　　　　　　　チーム。

　　　　　　　　　・保護者参加同意書及びを提出した者。

　　　　　　　　　・前年度の１年生大会の結果をもとにして，出場枠については専門部

会で出場率をもとに検討する。

　　　　　・合同チームの大会参加については，「山梨県小中学校体育連盟主催大会合同チームによる大会参加規程」の条件を充たしたチーム。

　　　　　　　　　＜各支部の出場校数＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支  部 | 甲  府 | 中  巨 | 東  山 | 笛  吹 | 峡  南 | 峡  北 | 吉  田 | 都  留 | 南  都 | 北  都 | 推薦 | 合  計 |  |
| 男 | ６  ① | ６ | ２ | ２  ② | １ | ４ | ２  ① | ２ | １ | ２ | ４ | 32 |
| 女 | ７ | ７ | ２  ① | ２ | １ | ４ | ２  ① | １ | ２  ① | １ | ４ | 32 |

５　出場人数　　１チ－ムは，学校代表者（管理職）および，申し込み用紙に記載したコーチ・アシスタントコーチ・外部指導者・マネージャー各１名と選手１８名とする。コーチ・アシスタントコーチは当該校の教員か部活動指導員とし，マネージャーは当該校の教員または生徒とする。学校長が認め，本専門部の承認を得た外部指導者はベンチ入りできるのは１名までとする。

６　競技規則　（公財）日本バスケットボール協会「2024バスケットボール競技規則」とする。「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って運営し，試合における適正なマンツーマンディフェンスかどうかの判定は，大会主催者が任命したマンツーマンコミッショナーが行うこととする。

７　競技方法　　　トーナメント式優勝戦とし，３位決定戦も行う。

※５位～６位決定戦も行う。

８　参加料　　　参加選手一人につき，５００円とする。参加料は，各支部で徴収し，組　　　　　　　　　み合わせ会議当日持参すること。なお，納入された参加料については，　　　　　　　　　主催者の都合で中止になった場合を除き，返金はしない。

９　申し込み　　申込用紙をＨＰよりダウンロードし，必要事項を記入し，学校長の職印　　　　　　　　　を捺印の上，出場校が各支部部長へ組合せ前日（１０月１６日）までに，参加料と共に提出すること。支部部長は申込用紙と参加料があっているか確認した上で，組み合わせ会議当日持参する。また，専門部長は支部のメンバー表をＥメールにて下記へ提出すること。

|  |
| --- |
| 韮崎市立韮崎西中学校　橋本　大介　　℡ 0551-22-2635  Ｅメール：hashimoto-akgk△es-jhs.kai.ed.jp→△を@に変えてください。 |

10　組み合わせ　　１０月１７　日（木）専門部会（事前打ち合わせ会）にて決定する。

11　開会式　　　　行わない。

12 代表者会議 ３日間，８：１５より，参加チームの代表者と専門部員による打ち合わ　　　　　　　　　せを行う。※出場全チームの代表１名は必ず参加して下さい。

14　表彰　　　　　１位には優勝杯・１位から３位までは賞状を授与する。

15　試合球　　　　日本バスケットボ－ル協会公認皮革検定球

**男子：ミカサ7号　　女子：モルテン6号**

16　役員・審判　小中体連専門部員,コ－チ・アシスタントコーチ,専門部で依頼する役員

**（大会に出場したチームの顧問は，専門部より大会終了まで役員を依頼する。）**

17　競技要項　　①ベンチは組合せ番号の若いチ－ムがオフィシャル席に向かって右側，攻撃するゴ－ルは前半，自チームベンチ側とする。

　　　　　　　　②ハーフタイムは、次の試合の2チームが残り3分までアップができる。またそれ以降は、試合中の2チームが、後半攻撃するゴール側で残り1分30秒までアップできる。

　　　　　　　　③試合前のウォーミングアップは，自チームベンチ側のコートで行う。

　　　　　　　　④ユニフォ－ムは組合せ番号の若いチ－ムが白色とする。ただし２回戦以降は，相手チ－ムと話し合って変えてもよい。（ユニフォームの色は変えても、ベンチはそのまま）

⑤合同チームは，統一したユニフォームを着用すること。

　　　　　　　　⑥ベンチで着替えないようにする。

⑦朝の代表者会議時に各チームは，専門部指定のファイルで作成した**メンバー表をＴＯと相手チームに提出**する。このメンバー表はスコアシートに貼って使用する。

　　　　　　　　⑧ＴＯは，専門部より指定された方法で行う。（事前に出される割り当てを

各チームホームページで必ず確認すること。）また，チーム状況等でどう

しても不都合がある場合は，事前にＴＯ担当（若草中　安富先生、また

は、御坂中　有井）へ連絡をすること。人数が足りない場合，専門部員が

協力する。

　　　　　　　　⑨コンプレッションウェアを着用する時にはユニフォームから出ないよう気

をつける。

　　　　　　　　⑩部活動指導員と外部指導者は専門部が用意したＡＤカードを首から掛けて

ベンチに入ること。

**⑪マンツーマンコミッショナーは専門部からの任命で配置する。なお専門部員以外でも，参加チームのコーチ・アシスタントコーチ等関係者をマンツーマンコミッショナーとして任命することがある。**　　　　　　　

**⑫コーチライセンスを取得しているコーチは，必ずライセンスを身につけてベンチに入ること。なおＥ級ライセンスは自分で印刷の上切り取って作成する。**

18　注意事項　　①熱中症・感染症に十分注意して競技を行うこと

　　　　　　　　②体育館内土足厳禁，逆に上履きで外に出ないこと。

　　　　　　　　③下足は各自袋へ入れて保管すること。

④ゴミ・空きカン・空きビン等は必ず持ち帰る。また，フロアにおしぼりなどのバケツを持ち込まないこと。

　　　　　　　　⑤ベンチでの補給飲料は個人持ちストロー付きボトル，スクイズボトル形式のみとする。

　　　　　　　　⑥参加マナ－が著しく悪いチ－ムについては，以後の大会への参加を見送ることもある。

　　　　　　　　⑦応援の際メガホン・スティックバルーン以外の鳴り物での応援はしない。

⑧選手・コーチ・アシスタントコーチ・外部指導者・学校関係者及び競技役

員、その他関係者以外フロアへの立ち入りを原則禁止とする。

※保護者観戦については会場責任者及び専門部の指示に従うこと。

　　　　　　　　⑨個人を攻撃したり，相手を中傷するような応援や，ベンチで物を使ったり床を踏みならしたり飛び跳ねるような応援は控える。

　　　　　　　　⑩ＴＯについてはトラブルが起きないようよく練習させておくこと。

（顧問の先生はできるだけＴＯ席の後ろにいて、一緒に確認ください。）

　　　　　　　　⑪横断幕は，試合に影響のない場所に設置し、試合終了後は、速やかに外す。なお取り付け位置については、各会場の実態に応じて、会場責任者のもと、決定する。

　　　　　　　 ⑫帰りの清掃は基本的に、最終ゲームの1つ前に終了した試合の勝ちチ

ームが行う。(会場責任者や生徒指導担当の指示に従うこと）

⑬ 試合にトレーナーを入れるチームは，ピンク地に黒色でＴの字を前後に入

れたビブスをチームで用意すること。その場合，ベンチエリアには入れませ

んのでベンチの脇にいるようにしてください。

⑭フロアにいるコーチ・アシスタントコーチ・外部指導者・学校関係者及び競技役員、その他関係者は、ＡＤカードを首から掛けること。

19　競技開始時刻　　第１試合　　９：３０　　　第３試合　１２：３０

　　　　　　　　　　第２試合　１１：００　　　第４試合　１４：００

20　その他　　　１ 本大会の結果，来年度の選手権大会にベスト４の支部を１チーム増やし，シ－ドする。５～６位のチームも支部シードとする。ただし，競技方法や出場チーム数により出場率を計算した結果で変更になる場合がある。

　　　　　　２　合同チームが出場する場合は，単独チームと同じ扱いをする。

　　　　　　　　３ 悪天候による延期に備え予備日を設定する。延期する場合には前

日の１６：００までに判断し，ＨＰや連絡網を利用して出場チームに知らせる。

　　　　　　　　４　感染症や天候の状況によっては，要項に変更が出ることがある。